

平成28年度11月補正予算の概要

京 都 市

1 補正予算のポイント

今回の補正予算は、国の「未来への投資を実現する経済対策」に呼応し、低所得者の生活を支援する給付金や保育補助者の雇上費の貸付事業を拡充するなど、一億総活躍社会の着実な実現につながる施策を行うほか、京都市中央市場施設整備などのインフラ整備を推進する。

また、今年度3年連続で達成した待機児童ゼロを引き続き維持するため、民間保育所等整備助成による定員増を行うなど、子育て支援、高齢者福祉などの更なる充実を図る。

このほか、人事委員会勧告に基づく職員給与改定や、当初の見込みを上回った市税還付金に要する経費等を補正する。

2 補正予算の内容

<補正事業の全体像（全会計）>

（単位：千円）

項目	経費	主な内容
(1) 国の経済対策に対応した一億総活躍社会の着実な実現、防災・老朽化対策の推進	13,769,100	臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業、京都市中央市場第二市場施設再整備事業 など
(2) 子育て支援、高齢者福祉施策の充実	183,600	民間保育所等整備助成 など
(3) 給与費補正その他	912,300	職員給与改定等、市税還付金
合 計	14,865,000	（内一般会計9,539,000、特別会計5,326,000）

(1) 国の経済対策に対応した一億総活躍社会の着実な実現、防災・老朽化対策の推進

13,769,100千円

<一般会計 8,605,100千円、

中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計5,164,000千円>

（保健福祉局）

臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業 6,335,000千円

26年4月の消費税率引上げによる低所得者に対する影響の緩和を目的として支給されている臨時福祉給付金について、国の補正予算に伴い、29年4月から31年9月までの2年半分を一括して支給する。

保育補助者雇上げのための貸付事業の充実 52,100千円

保育士確保対策の一環として28年7月に創設した保育補助者雇上げのための貸付事業について、未就学児をもつ保育従事者の割合が2割以上の保育所等において、短時間勤務の保育補助者を追加配置できるよう、保育補助者の雇上費に対する貸付けの対象を拡大する。

社会福祉施設における防犯対策強化事業 375,000千円

社会福祉施設の防犯対策を強化するため、対策を希望する全ての民間の社会福祉施設が実施する非常通報装置や防犯カメラ等の整備に対する助成を行うとともに、公設の社会福祉施設においても必要な安全対策を行う。

(都市計画局)

駅等のバリアフリー化の推進 100,000千円

国の補正予算を活用し、西院駅(阪急)のバリアフリー化事業に対して、国、府と協調して補助を行う。

※事業完了予定を1年前倒し(32年度→31年度)

市営住宅維持修繕 854,000千円

国の補正予算を活用し、市営住宅に係る外壁改修、屋上防水、給水管改修及びエレベーター更新を実施する。

市営住宅ストック総合活用事業 181,000千円

債務負担行為設定(29年度及び30年度278,215千円)

国の補正予算を活用し、耐震改修等改善事業(大受1,2棟、檜原5,6,11棟)を実施する。

(建設局)

都市河川整備 663,000千円

旧安祥寺川、新川、善峰川、七瀬川の整備について、国の補正予算を活用して前倒しで事業を実施する。

(産業観光局)

農地防災対策事業 3,000千円

巨椋池地区における農地防災対策事業(水質保全対策)の一環として実施している吹前揚水機場の改修について、国の補正予算を活用して前倒しで事業を実施することに伴い必要となる本市負担分を増額補正する。

中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計繰出金 42,000千円

中央市場(食肉市場)の施設整備について、国の補正予算を活用して前倒しで事業を実施することに伴い必要となる一般会計繰出金を増額補正する。

<中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計 5,164,000千円>

(産業観光局)

京都市中央市場第二市場施設再整備事業 5,164,000千円

中央市場(食肉市場)の施設整備について、国の補正予算を活用し前倒しで事業を実施する。

次に掲げる、28年度に当初予定していたものの国庫支出金が確保できず執行を留保していた事業及び29年度に実施を予定している事業の一部について、今回の国の経済対策で認証を得たため、実施する。

なお、当初予算の執行留保額が今回の経済対策の活用額を上回るため、補正予算には計上していない。

【建設局】

・道路改築(一般国道162号高雄等)	132百万円
・災害防除(一般国道162号梅ヶ畑等)	75百万円
・舗装修繕(辰巳通等)	70百万円
・交通バリアフリー対策等(伏見地区等)	94百万円
・無電柱化(長辻通等)	137百万円
・JR嵯峨野線 京都・丹波口間新駅設置	414百万円
・阪急京都線連続立体交差化	159百万円
・街路整備(鴨川東岸線(第二工区)等)	751百万円
・自転車走行環境整備(都心部地区)	78百万円
・河川等整備(西高瀬川等)	249百万円
・公園整備(梅小路公園)	22百万円
・区画整理(伏見西部第三地区等)	35百万円

【都市計画局】

・市営住宅維持修繕等	108百万円
・住宅地区改良事業	144百万円

【行財政局】

・地籍調査事業	6百万円
---------	------

【産業観光局】

・農地防災対策事業(巨椋池地区排水路改修)	2百万円
-----------------------	------

【上下水道局】

・公共下水道建設事業	976百万円
------------	--------

計 3,452百万円(うち一般会計2,476百万円, 特別会計976百万円)

〔国の経済対策に対応した一億総活躍社会の着実な実現, 防災・老朽化対策の推進(全会計)〕 13,769百万円(11月補正計上)+3,452百万円=17,221百万円

(2) 子育て支援, 高齢者福祉施策の充実 <一般会計 183,600千円>

(保健福祉局)

民間保育所等整備助成 159,600千円

債務負担行為設定(29年度369,600千円)

30年4月定員増 3箇所 +45人

老朽改築及び定員増

・「妙林苑」

定員 120→140人

場所 北区大將軍川端町

助成総額 202百万円(2年計画事業 ㊸61百万円 ㊹141百万円)

・「法光院保育園」

定員 90→110人

場所 南区東九条宇賀辺町

助成総額 182百万円(2年計画事業 ㊸55百万円 ㊹127百万円)

・「醍醐保育園」

定員 120→125人

場所 伏見区醍醐和泉町

助成総額 146百万円(2年計画事業 ㊸44百万円 ㊹102百万円)

「民泊」対策その他の衛生課業務等の集約化

及び子ども若者はぐくみ局創設に関する改修等

24,000千円

29年4月に予定している子ども若者はぐくみ局の創設に合わせ、各区役所・支所に子どもの総合的かつ専門的な窓口を設置するとともに、分野ごとの市民に分かりやすい窓口へ再編し、質の高いサービスの提供を図る。

また、この再編と合わせて、現在各区役所で行っている衛生課業務等について、違法な「民泊」の適正化等の取組を進めるため全市で一つの拠点に集約するとともに、生活衛生、食品や犬猫等に係る身近な相談に対しては、11の区役所の窓口に加えて、新たに3つの支所に相談窓口を設置する。

今回の補正予算では、「民泊」対策その他の衛生課業務等の集約化及び支所への相談窓口の設置を行うとともに、子ども若者はぐくみ局創設に向けたシステム改修を行う。

介護基盤整備助成 債務負担行為設定（29年度826,700千円）

介護基盤整備に対する助成について、29年度中の開所に向けて2箇年で整備を行う施設に関する債務負担行為を補正する。

なお、28年度分の助成については、当初予算で箇所を特定せず枠取りとしていた経費において執行する。

◆特別養護老人ホーム整備助成（4箇所）

※短期入所10人併設（1箇所）

定員 157人

助成総額 618百万円

◆介護老人保健施設整備助成

定員 29人

助成総額 18百万円

◆認知症高齢者グループホーム整備助成（7箇所）

定員 144人

助成総額 313百万円

◆小規模多機能型居宅介護拠点整備助成（4箇所）

助成総額 139百万円

介護基盤整備の内訳

（単位：千円）

施設名	場所	施設種別等	定員数等	助成総額	うち28年度	うち29年度
まどかⅡ番館（仮）	伏見区	特別養護老人ホーム	29人	148,045	39,011	109,034
	下鳥羽南円面田町	グループホーム	9人	37,589	9,600	27,989
京都指月の郷（仮）	伏見区常盤町	特別養護老人ホーム	29人	148,045	39,011	109,034
		グループホーム	18人	43,178	9,600	33,578
		短期入所	10人	25,000	7,500	17,500
	伏見区	小規模多機能	1箇所	37,589	9,600	27,989
		桃山町泰長老	グループホーム	27人	48,767	9,600
	伏見区常盤町及び桃山町泰長老	(定期借地権補助)		50,610	50,610	0
高齢者介護施設洛西（仮）	西京区	特別養護老人ホーム	29人	148,045	39,011	109,034
	大枝東長町	グループホーム	18人	43,178	9,600	33,578
はるかぜガーデン京都御前（仮）	上京区 下立売通七本松 西入西東町	小規模多機能	1箇所	33,863	9,600	24,263
		グループホーム	27人	48,767	9,600	39,167
はるかぜガーデン京都桂川（仮）	西京区 桂上野西町	小規模多機能	1箇所	33,863	9,600	24,263
		グループホーム	27人	48,767	9,600	39,167
はるかぜガーデン京都泉涌寺（仮）	東山区 泉涌寺東林町	小規模多機能	1箇所	33,863	9,600	24,263
		グループホーム	18人	43,178	9,600	33,578
ひかる苑（仮）	伏見区 醍醐川久保町	特別養護老人ホーム	70人	148,470	31,500	116,970
<枠取り>	<未定>	老人保健施設	29人	18,100	0	18,100
合 計（端数調整後）				1,139,000	312,300	826,700

(3) 給与費補正その他 912,300千円

<一般会計 750,300千円, 公営企業会計 162,000千円>

(行財政局・消防局・教育委員会・上下水道局・交通局)

職員給与改定 697,000千円

<一般会計 535,000千円

水道事業特別会計 45,000千円

公共下水道事業特別会計 34,000千円

自動車運送事業特別会計 48,000千円

高速鉄道事業特別会計 35,000千円>

職員の期末勤勉手当とその影響を受ける共済費の増額等を行う。
また、市議員及び市長等についても期末手当の引上げを行う。

(改定内容)

職員：期末勤勉手当+0.10月分など

市議員及び市長等：期末手当+0.10月分

なお、特別会計についても総額 16,737 千円の影響があるが、それぞれ既定の
人件費予算で対応できるため、補正予算の計上を行わない。

(特別会計影響額)

国民健康保険	7,567千円,	介護保険	5,395千円
地域水道	423千円,	京北地域水道	794千円
特環下水道	237千円,	第一市場	1,225千円
第二市場	557千円,	農業集落排水	14千円
市公債	525千円		

(行財政局)

公共下水道事業特別会計繰出金 9,000千円

給与改定に伴う雨水処理負担金等の増額を行う。

(保健福祉局)

本市の給与改定に連動した委託料, 補助金の増額 21,000千円

本市の人事委員会勧告を委託料, 補助金の執行に反映させている事業について,
今回の職員給与増額改定に合わせて委託料, 補助金を増額する。

- ・児童館及び学童保育所運営 18,200千円
- ・社会福祉協議会助成等 2,800千円

ただし、増額影響分を既定予算で対応できるもの(影響総額 10 百万円)につい
ては、補正予算を計上しない。

<参考> 補正予算を計上しない主なもの

(百万円)

事業名	所管局	影響額
京都市図書館運営	教育委員会	3
障害者地域生活支援センター運営	保健福祉局	1

(行財政局)

市税還付金 184,000千円

市税還付金の不足分を増額補正する。

28年度当初予算額 1,274百万円 → 28年度決算見込額 1,458百万円

(+184百万円増額補正)

(保健福祉局)

京都市大日山墓地における墳墓の改葬の誤りによる損害賠償 1,300千円

24年度から26年度にかけて実施した無縁改葬において、管理台帳の不備により、大日山墓地内に設置されていた墳墓を誤って撤去してしまったため、被害を受けた使用者に賠償金の支払いを行う。

3 補正予算の規模

(単位：百万円)

会計名	補正前の規模	補正額	補正後の規模
一般会計	728,249	9,539	737,788
中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計	860	5,164	6,024
水道事業特別会計	58,616	45	58,661
公共下水道事業特別会計	90,856	34	90,890
自動車運送事業特別会計	25,432	48	25,480
高速鉄道事業特別会計	73,669	35	73,704
今回補正しない特別会計	673,943	-	673,943
合計	1,651,625	14,865	1,666,490

4 一般会計補正予算の財源内訳

臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業 6,335
 保育補助者雇上げのための貸付事業の充実 46
 社会福祉施設における防犯対策強化事業 205
 市営住宅維持修繕 316
 市営住宅ストック総合活用事業 76
 都市河川整備 221
 民間保育所等整備助成 141

都市河川整備 221

社会福祉施設における防犯対策強化事業 170
 市営住宅維持修繕 538
 市営住宅ストック総合活用事業 105
 都市河川整備 221
 農地防災対策事業 3
 民間保育所等整備助成 19

（単位：百万円）

項目	補正額	内 容
特定財源	8,617	国支出金 7,340, 府支出金 221, 市債 1,056
一般財源	922	財政調整基金 922
合計	9,539	

保育補助者雇上げのための貸付事業の充実 6
 駅等のバリアフリー化の推進 100
 中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計繰出金 42
 「民泊」対策その他の衛生課業務等の集約化及び
 子ども若者はぐくみ局創設に関する改修等 24
 職員給与改定等 565
 市税還付金 184
 京都市大日山墓地における墳墓の改葬の誤りによる損害賠償 1

<参考1> 財政調整基金の状況

（単位：百万円）

27年度末 残高 (A)	積立見込額 (B)	28 年 度 中					28年度末 残高見込額 (A+B-C)
		取 崩 見 込 額 (C)					
		当初予算	5月補正	5月補正 (追加)	9月補正	11月 補正	
1,374	(※) 962	—	13	48	145	922	1,208

※ 27年度決算における実質収支黒字の積立て955百万円，運用益7百万円

<繰越明許費補正>

一般会計

国の補正予算関連事業について繰越明許費補正を行う。

（都市計画局）（1,035,000千円）

市営住宅維持修繕 854,000千円

市営住宅ストック総合活用事業 181,000千円

（建設局）（362,000千円）

都市河川整備 362,000千円